

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

2019.04実施 職員7名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	職員の目のいき届く環境の中で活動が出来ている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	活動担当職員のフォローや、子どもへの個別の対応も可能な人数である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	入口やトイレや活動場所への段差もなく配慮されている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	年1回のアンケートを行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7	外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	積極的に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	保護者との面談を定期的に開催している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	ハッピーテラス本部の適応行動尺度検査で対応している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	月に1度打ち合わせをしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	月間トレーニングを保護者にお知らせしたり、SSTの内容が偏らないように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	改善の余地あり。(休日、長期休暇の際に特別な目標を設けるなど)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	体操、運動療育、SST、造形・絵画、習字、英語、ビジョン、ダンス、外出、イベント、個人活動等を組み合わせながら計画を立てている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	朝礼の際にその日の担当を中心にして確認できている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	その日気になった事などを職員間で共有し合い支援に繋げている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	毎日行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	行っている。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	0	ガイドラインを周知し、基本姿勢に沿って行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	児童発達支援管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	保護者を仲介して行っていることが多い為、今後は学校との繋がりをより深めていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	主治医との連携は取れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	個人情報同意書に留意しながら行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3	まだ移行した前例がないが今後情報を提供していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	県や、市の研修に積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	行事において兄妹、家族を中心としてお誘いし、インクルーシブな環境で行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	必ず参加しているが職員に周知されていなかったことを反省する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	送迎時を中心に行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	7	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	契約時や変更があれば必ず周知している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	社会福祉士との面談を定期的に行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	数か月に1度、教室で、家族で参加していただくイベントを行い意見交流の場としている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	できている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	毎月活動報告の会報を作成、配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	同意書を頂き留意に努めている。

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	連絡帳等で情報を共有している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	ハロウィン等で地域交流を図っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	ファイリングをし、いつでもスタッフが確認できるようになっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	独自の避難訓練や、本社との合同訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	研修に行けなかった職員に対しても行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	7	現在、対象者なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	アレルギーの同意書を頂き、おやつや外出時に配慮しているが、今後、対象児は医師の指示書を頂くようにする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	ヒヤリハット記録を作成し職員周知をしている。